

いつもご支援ありがとうございます
 〈活動報告・2017年4月号〉



四旬節黙想会を実施しました

今年も各地で四旬節の黙想会を行いました。開催にご協力いただいた教区担当者の方々、教会の皆様、参加くださった皆様に感謝申し上げます。

● 鳥取教会 (広島教区／3月5日)

四旬節第一主日の福音と典礼聖歌、教皇メッセージ、回勅「ラウダート・シ」を通して、回心と愛のわざについて黙想しました。終了後の茶話会では、海外支援や地域が抱える問題など分かち合いました。(約20名参加)

● 鶴見教会 (横浜教区／3月12日)

9:30のミサ後の第一講話と昼食後の第二講話。その後、午後2時から聖体賛美式を行いました。(約80名参加)

● 弘前教会 (仙台教区／3月19日)

五所川原教会、黒石教会と合わせて三教会の合同黙想会。「私たちは一つの家族」をテーマとして午後3時まで行いました。講話の前半に四旬節献金がどのように活用されているかの報告も行いました。(約100名参加)

● コザ教会 (那覇教区／3月26日)

コザ教会は、日本人とフィリピン人の共同体です。ミサ説教が日本語と英語で行われ、ミサ後に手作りのフィリピン式朝食を囲みました。その後、「私たちは一つの家族」をテーマにした黙想会を行いました。(約80名参加)

● 手稲教会 (札幌教区／3月26日)

主日のミサ後、「愛の奉仕～すべてのいのちにつくしみを」というテーマで黙想会を行いました。昼食を挟んでカリタスジャパン活動紹介DVDの上映も行いました。(約80名参加)

● 多摩教会 (東京教区／4月2日)

四旬節の過ごし方、カリタスジャパンの援助活動について聴く「特別講話」を行いました。(約120名参加)

東日本大震災復興支援6周年活動報告書

今年も3月11日を迎えるにあたり、復興支援活動報告書を作成しました。全国の教会、修道院、カトリック学校、募金いただいた方々などへ発送するとともに、3月11日の祈念ミサなどでも配布しました。カリタスジャパンのホームページからダウンロードできます(日本語版・英語版)。

http://www.caritas.jp/publication/publication_01.html#panf

アクションプラン策定会議(3月28日)

カリタスジャパンでは昨年一年をかけて、今後3年間の戦略計画を立案しました。それをもとに、より具体的な活動計画を検討する会議を行いました。全国の皆様とつながるしくみ作り、双方向のコミュニケーションの充実、プログラムの質向上、を3つの柱に具体的な活動を行っていきます。

援助金交付先一覧(2017年3月1～31日)

■国内援助

1. 福岡教区：仮設住宅などにおける生活に必要な家電・備品配布事業(CJ 17-004)

援助団体：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

¥3,438,480

熊本地震仮設住宅避難者への家電・備品配布【マンスリーレポート3月号参照】の2月分の支援額です。

2017年3月1～31日の献金額(円)

四旬節献金	5,799,541
国内援助	574,959
海外援助	1,974,961
スーダン支援	5,610
東日本大震災	4,083,089
ヨーロッパ難民	724,405
熊本地震	1,390,812
クリスマス募金	64,517
マンスリーレポート	514,500
運営寄付	420,700
合計	15,553,094

ご支援ありがとうございました。献金者名簿は、年3回(2月/6月/12月)発行のニュースレター『We are Caritas』に掲載しています。

マンスリーサポーター募集中!

ゆうちょ銀行はじめ、全国の金融機関で口座自動振替が利用できます。お問合せ・お申込みは、お気軽に事務局まで♪♪